

事業者向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%		状況を見て、2班に分かれ、活動を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%		その日の利用人数により配置を行っている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%		その子に合わせた教材を職員が作成し、本児にわかりやすく療育を行っている。
業務改善	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%		毎日、掃除の後、子どもが使ったおもちゃ、道具、ドアノブまでしっかり消毒を行っている。また、活動内容に応じて環境設定も行っている。
	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%		専門職と連携を図り、その都度、改善を行っている。
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%		毎年、改善を行っているので、次の年には保護者さんから達成の評価を頂いている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%		毎年、ホームページで公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%		他の部署は行っているが、心笑では第三者委員会を設置していない。
適切な支援の提供	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%		時間調節をしながら研修の機会を作る 毎月研修を行い職員の統一化を図っている
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%		母の意見を取り入れ相談支援の計画と保育園、幼稚園の個別支援計画を一致させて作成している
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%		アセスメントシートの改善は必要だと思う。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%		担当職員と保護者で計画の見直しを行い、その後、支援者や専門職と話し合いを行い、次年度の目標を決め、計画に落としている。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%		デジタル機器を使用し事前周知を行っている。また、保護者と共有し取り組んでいる。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%		・前月の月末、年齢に合わせ内容を支援者で決めている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%		その日の子ども達の様子を見て、
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	100%		その子の発達に応じ、午前と午後を組み合わせ計画も作成している。

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%		朝礼、昼礼で必ず活動内容や、その日の担当を決め療育に取り組んでいる。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%		毎日ではないが気づきが合った時は意見を出し合って共有している
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%		専門職との連携、課題の抽出をし検証を行うため、その日に課題を支援間で話し合っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%		相談支援の計画に沿ってモニタリングを行っている。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス等担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	100%		担当の職員が出席をしている。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%		必要に応じ、各関係機関と連携を図っている。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	83%	17%	環境や、看護師不足のため医療的ケア児の受け入れが困難である。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	83%	17%	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%		就園前、就学の際、保護者さん・現場職員・園長先生・主任の先生・担任の先生と情報共有の場を儲けている。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%		担当者会議の際、情報を共有し、課題抽出を行い、それぞれ個別支援計画を作成している。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83%	17%	助言等を受け、それに沿って研修を受けている。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	50%	今後は地域との交流を深めて行きたい。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	67%	33%	事業所としては毎回参加しているが、自分はまだ参加は無い。
	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		連絡帳や連絡を密に取り共有を図っている。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	67%	33%	親子療育を月2回行っている際、保護者の困り感や母同士話をしてもらっているが、ペアトレ等の支援が出来ていないので、職員のペアトレ研修終了後に実施できればと思っている。
	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%		契約時に児童発達支援管理責任者が行っている。

保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%		説明を行い、同意のサインを頂いている。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%		親子療育を月2回行っている際、保護者の困り感等相談を受けている。家庭での困り感がほとんどなので、家庭での具体的な支援方法を伝え、実施して出来ない時は、支援者が家庭を訪問し環境設定のお手伝いを行っている。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%		親子療育や運動会等の際、保護者さん（父母）同士、会話をして情報共有している姿は見られている。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%		その都度、迅速な対応を目指し、日々療育を行っていると思う。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%		月1回、心笑たよりを作成し、保護者さんに確認してもらっている。
非常時等の対応	③⑧	個人情報に十分注意しているか	100%		ホームページ等に活動の様子を掲載する際には、十分配慮を行っている。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%		どこまで伝わっているか分からないが努力はしていると思う。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	83%	17%	今年度は、地域の方との交流で、高齢者の自宅にお邪魔し、餅つきを子ども達と一緒にいった。
	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	83%	17%	職員間では共有しているが、コロナ等、感染症の周知は保護者さんに通知でお知らせはしていたが、今後はその後も周知していきたいと思う。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%		月に1回、各避難訓練等実施し、課題解決のため、改善点等話し合い、次の訓練に備えている。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%		保護者によって事前の方利用日当日の方もいる
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	83%	17%	現在アレルギーの子がいない
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%		事例集は無いが、職員会議で必ず全員が共有している。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%		年に2回実施している。
④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	83%	17%	保護者には、契約時に説明を行っているが、今はまだ身体拘束は行っていない。	